

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成29年4月27日 (2017.4.27)

【公表番号】特表2014-524909(P2014-524909A)

【公表日】平成26年9月25日 (2014.9.25)

【年通号数】公開・登録公報2014-052

【出願番号】特願2014-517179(P2014-517179)

【国際特許分類】

C 0 7 D 235/18 (2006.01)

C 0 9 K 11/06 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 235/18 C S P

C 0 9 K 11/06 6 9 0

H 0 5 B 33/14 B

【誤訳訂正書】

【提出日】平成29年3月16日 (2017.3.16)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 1 0 1

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 1 0 1 】

〔実施例 3〕：デバイスの性能

〔実施例 3 . 1〕

スペクトルはすべて、PR 670 分光放射計 (Photo Research, Inc, チャットワース、カリフォルニア、米国) で測定し、I - V - L 特性値は、Keithley 2612 SourceMeter (Keithley Instruments, Inc., クリーブランド、オハイオ、米国) で取得した。デバイスの動作はすべて、窒素を充填したグローブボックス内部で行なった。ホスト - 1 : Ir (p i q) <sub>2</sub> a c a c を含む、赤色発光デバイスであり、実施例 2 . 1 に従って製作したデバイス A を、デバイスの放出性の品質を調べるために駆動電圧の関数としての電流密度および輝度を調べることにより (図 3 に示す) 試験した。デバイスの立ち上がり電圧は約 2 . 5 ボルトであり、輝度は、13 . 2 mm<sup>2</sup> の面積のデバイスで約 6 V のとき約 8 , 000 cd / m<sup>2</sup> であった。

【表 1】

デバイス	PE (Lm/w)	LE (cd/A)
デバイス A	9.8	10.4

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 1 2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 1 2 】

【図 4】図 4 は、本明細書に開示した化合物を含むものである OLED の一実施形態の輝

度の関数としての電流効率および電力効率のプロットである。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0103

【訂正方法】変更

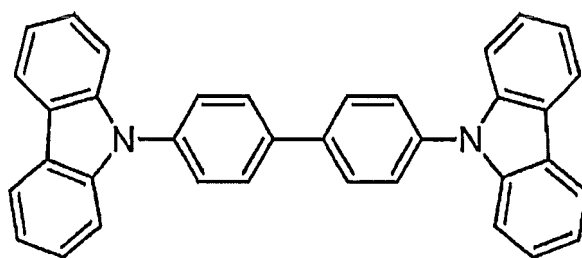
【訂正の内容】

【0103】

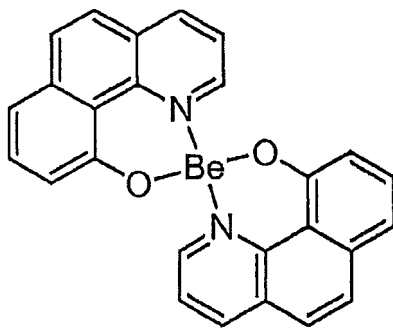
〔実施例 3.2〕

ホスト-1:  $\text{Ir}(\text{piq})_2\text{acac}$  を含むものである発光デバイスであり、実施例 2.1 に従って製作したデバイス A を、デバイスの寿命 ( $10,000 \text{ nit}$  における  $T_{50}$  (時間)) を調べるために試験した。他のデバイス (比較デバイス X [ $\text{Bebq}_2$ ]) および比較デバイス Y [ $\text{CBP}$ ]) を、それぞれの

【化 43】



CBP



Bebq<sub>2</sub>

デバイスで、比較化合物 X、ビス(10-ヒドロキシベンゾ[h]キノリナト)ベリリウム ( $\text{Bebq}_2$  (94%)) とビス(1-フェニルイソキノリン)(アセチルアセトナート)イリジウム (III) ( $\text{Ir}(\text{piq})_2\text{acac}$ ) (6%)、および比較化合物 Y、4,4'-ビス(カルバゾール-9-イル)ビスフェニル CBP (94%) とビス(1-フェニルイソキノリン)(アセチルアセトナート)イリジウム (III) ( $\text{Ir}(\text{piq})_2\text{acac}$ ) (6%) をそれぞれ NPB の上面に同時蒸着させ、30 nm 厚の発光層 20 を形成したこと以外は実施例 2.1 に従って構築した。

【誤訳訂正 4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0105

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0105】

表 2 は、実施例 2 . 2 および 2 . 3 に従って製作したデバイスのデバイス寿命を示す。

【表 2】

デバイス	1 0 0 0 0 <u>n i t</u> における T 5 0 (時間)
デバイス A	2 0 0
比較デバイス X	1 0 0
比較デバイス Y	6

【誤訳訂正 5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 1 0 7

【訂正方法】削除

【訂正の内容】